**物価高騰対応重点支援給付金**

**【様式第２号】**

**非課税世帯分 申請書**

鹿角市長　　　　　様

支給市区町村

（※

令和6年12月13日

時点の市区町村）

**裏面の【誓約・同意事項】を全て確認しチェックしました。全ての内容に誓約・同意の上、申請します。**

**１．申請・請求者（世帯主）**



|  |
| --- |
| ○令和6年1月1日時点の住所が、現住所と異なる方は、令和6年1月1日時点でお住いの市区町村が発行する住民税非課税証明書等を添付してください。（該当する方全員）※住民税非課税証明書等の添付がない場合は、この給付金を支給することができません。 |

**２．申請者が属する世帯の状況**　※令和6年12月13日時点の世帯の全ての構成員について記載



**３．振込口座**（原則、１．の申請・請求者の口座とします。）※長期間入出金のない口座を記入しないで下さい。

※下欄に記載し、振込先金融機関口座確認書類を添付してください。

【受取口座記入欄】**【誓約・同意事項】　※全ての項目を確認し、□にチェック（✔）してください。**

**裏面も必ずご確認ください**

**□　以下の全ての誓約・同意事項について確認し、誓約・同意します。**

|  |
| --- |
| ①　物価高騰対応重点支援給付金（以下「給付金」という。）の支給要件（※）に該当します。※　給付金の支給対象となるためには、令和6年12月13日時点の世帯において、以下の要件を全て満たすことが必要です。ア　世帯の全員が、令和６年度住民税非課税である。イ　世帯の全員が、令和６年度住民税が課されている他の親族等の扶養を受けている世帯ではない。ウ　世帯の全員が、住民税が課されている他の親族等の事業専従者等ではない。エ　世帯の中に、租税条約による免除の適用を届け出ている者はいない。②　世帯の中に、住民税課税となる所得があるのに未申告である者はいない。③　給付金の支給要件の該当性等を審査等するため、鹿角市（以下「市」という。）が必要な住民基本台帳情報、税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。④　公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出を行います。⑤　この確認書は、市において支給決定をした後は、給付金の請求書として取り扱います。⑥　市が支給決定をした後、確認書の不備による振込不能等の事由により支払が完了せず、かつ、令和7年7月31日までに、市が申請・請求者に連絡・確認できない場合に、給付金が支給されないことに同意します。⑦　給付金の支給後、本確認書の記載事項について虚偽であることが判明した場合や給付金の支給要件に該当しないことが判明した場合には、給付金を返還します。 |

　**提出書類**

□**物価高騰対応重点支援給付金申請書（本書）**

　 ※必要事項をご記入ください。

□**『申請・請求者本人確認書類の写し（コピー）』**

　 ※申請・請求者の**運転免許証、健康保険証、マイナンバーカード（表面）、年金手帳、介護保険証、パスポート等の写し（コピー）**をご用意ください。（顔写真付きの証明証であれば１点、顔写真のない証明証であれば２点提出ください）

□**『受取口座を確認できる書類の写し（コピー）』**

　　※**通帳やキャッシュカードの写し（コピー）**など、受取口座の金融機関名・口座番号・口座名義人を確認できる部分の写し（コピー）をご用意ください。

□**（「現住所と令和６年１月１日時点の住所と異なる」欄が「異なる」に該当する方全員分）**

※令和6年1月1日時点でお住まいの市区町村が発行する『令和6年度住民税課税証明書』の写し（コピー）

**※【誓約・同意事項】のチェック漏れや、添付書類の不備はありませんか。（チェック漏れや添付書類の不備がある場合、給付を受けられません。）**

|  |
| --- |
| 本申立ての内容に相違ありません。令和　　　　年　　　　月　　　　日　　　　　　　申請者氏名 |